

令和 4 年度  
バイシクルフレンドリータウン創造事業  
事業報告書



# — 目 次 —

## 目標 1 自転車で 便利で快適、きれいなまち おおいた（都市環境）

### 1. 安全で快適な自転車通行空間づくり

- 自転車走行空間ネットワーク整備計画の推進 . . . . . 1
- 自転車走行空間整備事業 . . . . . 2

### 2. 便利で適切に利用される駐輪環境づくり

- 市営駐輪場の整備 . . . . . 4
- 地区拠点等整備事業（駅前広場整備事業）【新規】 . . . . . 5
- 附置義務による民間駐輪場の確保 . . . . . 6
- 放置自転車対策事業【自転車等放置禁止区域の指定】 . . . . . 6
- 放置自転車対策事業【自転車等誘導整理業務】 . . . . . 7
- 放置自転車の有効活用 . . . . . 8
- 大分市自転車保管・返還所の管理・運営 . . . . . 9
- 防犯カメラの管理・運営 . . . . . 10

### 3. 交通施策と連動した便利で多様な仕組みづくり

- シェアサイクル普及促進事業 . . . . . 11
- レンタサイクル事業 . . . . . 13
- サイクルアンドバスライド実証実験 . . . . . 14

## 目標 2 自転車で 心と体が元気になるまち おおいた（健康）

### 4. 情報発信等による自転車利用の促進

- 電動アシスト自転車普及促進事業 . . . . . 15
- 「自転車が似合うまち おおいた」標語コンクールの実施 . . . . . 17
- 健康づくり推進事業 . . . . . 18
- 高齢者運転免許自主返納促進事業 . . . . . 19
- 自転車通勤（ジテツウ）の推進 . . . . . 19
- 企業向け自転車利用促進事業 . . . . . 20

### 5. サイクルスポーツの普及促進

- OITA サイクルフェスの実施 . . . . . 22
- スポーツフェスタ（自転車競技）、スポーツフェスタ関連事業補助金 . . . . . 23

○3SEEDS 株式会社 (Sparkle Oita Racing Team) との連携協定	23
○ホームタウン推進事業 (Sparkle Oita Racing Team)	24

## 目標 3 自転車で たくさん魅力が見えるまち・魅力をつなげるまち おおいた (観光)

### 6. 自転車を活かした観光・地域振興の推進

○サイクルトレインの実施に向けた検討【新規】	25
○豊の都市おおいた情報発信事業	27
○西部海岸地区憩い・交流拠点施設整備事業	28

### 7. サイクルツーリズムの推進

○大分都市広域圏サイクリング大会の開催	29
○サイクルツーリズム推進事業	29

## 目標 4 自転車に みんなが正しく乗れる安全・安心なまち おおいた (思いやり)

### 8. 安全な自転車等の普及促進

○自転車損害賠償責任保険の加入促進	30
-------------------	----

### 9. 自転車のルール・マナーの啓発

○自転車安全利用五則の周知	30
○おでかけ自転車マナーアップ教室	32
○学校訪問型自転車教室【新規】	33
○キッズ自転車スクール【新規】	34
○学校における交通安全教室の実施	35
○自転車マナーアップ推進モデル校の指定	35
○一般向けマナーアップ事業	36
○交通安全啓発	37
○自転車ヘルメット着用サポーター	38
○自転車ヘルメット着用の促進	39

### 10. 災害時の自転車活用方策の検討

○災害時における放置自転車の活用	39
○シェアサイクル普及促進事業【災害協定】	40

# 目標 1 自転車で 便利で快適、きれいなまち おおいた（都市環境）

## 1. 安全で快適な自転車通行空間づくり

(1)「大分市自転車走行空間ネットワーク整備計画」の推進

### 自転車走行空間ネットワーク整備計画の推進（都市交通対策課）

#### 🚲 目的

歩行者をはじめとした全ての道路利用者が、安心・安全で快適に通行できる道路環境を形成するため「大分市自転車走行空間ネットワーク整備計画」を策定し、ハード施策とソフト施策の目標を設定し両輪で取り組んでいます。



#### 🚲 内容

##### 【計画期間】

計画の推進については、進捗状況のチェックや目標設定の見直し等を行うため、一定の期間を設ける必要があります。令和3年度からのステップ3については計画期間を「5年」とし、適宜進捗状況のチェックを行うこととします。

年度	H25～27	H28～R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8～	
計画期間	ステップ1	ステップ2	ステップ3						
進捗状況のチェック、目標設定の見直し等	済 ○	済 ○	(適宜進捗状況をチェック)				○	見直し	-

ステップ1：新規取組の試行的実施、検証期間（済）

ステップ2：特に優先すべき整備路線や取組について決定し、本格的に実施する期間（済）

ステップ3：市全体へネットワークや取組を順次広げる期間

##### 【計画目標】

#### ○ハード施策の計画目標

これまで取り組んできた中心部や高校・駅周辺に加え、幹線道路における整備に向けて道路管理者や警察をはじめとする各主体が相互に協力しながらネットワークの拡大を目指します。

**ステップ3 計画目標① 自転車ネットワーク整備延長：25 km**

（令和3～7年度の5年間における整備実績目標）

#### ○ソフト施策の計画目標

自転車事故が重大な事故とならないよう、今後はヘルメット着用推進に注力するとともに、万が一自転車が加害者となった場合に備え、自転車損害賠償責任保険の加入促進を図ります。

**ステップ3 計画目標② 自転車事故発生件数 220 件 / 年以下の定着化**

（令和3～7年の5年間）

【「大分市自転車走行空間ネットワーク整備推進協議会」の開催】

「大分市自転車走行空間ネットワーク整備推進協議会」は、毎年度1回以上開催し、計画に基づく事業の予定、進捗状況、結果について、報告及び検証を行うこととしています。

令和4年度は、推進協議会を7月に1回開催しました。

**自転車走行空間整備事業（道路建設課、都市交通対策課）**

 **目的**

「大分市自転車走行空間ネットワーク整備計画」に基づき、自転車利用者が安心・安全・快適に走行できる環境づくりを進め、全ての道路利用者にとって安心・安全な道路環境並びに利便性の高い自転車通行空間の創出を進めています。

 **内容**

【ステップ毎の整備の目標と実績】

(単位：km)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
ステップ°	ステップ° 1			ステップ° 2				ステップ° 3		
目標値	5			20				25 (R7まで)		
実績値	計 5.68			2.995	4.09	3.81	5.54	7.755	4.870	9.489
				計 24.190				計 14.359		

【令和4年度の整備について】

令和4年度は、駅や高校周辺の道路を中心に自転車誘導サインの整備を9.489km実施しました。



市道西大分1号線



市道高尾21号線



## 2.便利で適切に利用される駐輪環境づくり

### (1)「大分市自転車等駐車場整備計画」の推進

#### 市営駐輪場の整備（都市交通対策課）

#### 🚲 目的

平成 29 年 3 月に改定した「大分市自転車等駐車場整備計画」に基づき、中心市街地および大分駅周辺のほか、駐輪需要が高い駅周辺において、利用環境の改善を図ることを目的に、計画的に駐輪場整備を進めています。

#### 🚲 内容

##### ○令和 4 年度の取組

- ・大在駅南駐輪場の拡張整備（自転車：42 台、原動機付自転車：12 台、合計 54 台）

大在駅周辺には、駅北側と駅南側に駐輪場を整備していますが、南側駐輪場では、通路上への駐輪が見受けられるなど、需要に対して駐輪スペースが不足している状況となっており、地元からも改善要望が上がっていました。

このため、大在駅南駐輪場に隣接する JR 用地を活用し、駐輪場の拡張整備を行いました。

- ・高城駅南駐輪場の整備（自転車：32 台）

高城駅自由通路のバリアフリー化に伴い発生した残地を活用し、既存の駐輪場よりも駅舎に近く、より利便性の高い駐輪場を新たに整備しました。



- ① 中央町地下
- ② 若草公園
- ③ 竹町西
- ④ 府内五番街
- ⑤ ライフパル
- ⑥ 大手公園
- ⑦ 府内アクアパーク
- ⑧ 府内町 1 丁目
- ⑨ 祝祭の広場
- ⑩ 金池町
- ⑪ 大分駅前東
- ⑫ 高架下東
- ⑬ 高架下西
- ⑭ 大分駅南口駐輪場



大在駅南駐輪場



高城駅南駐輪場

○中心市街地における駐輪場の整備状況と整備目標

R5.3 現在

(単位:台)

	駐輪場名	整備年度	整備台数		令和7年度 整備目標
エリア1 (中央町)	大分市中央町地下駐輪場	H22	1,002	1,374	1,405 (▲31)
	若草公園駐輪場	H5~H6	359		
	竹町西駐輪場	H28	13		
エリア2 (府内町)	府内5番街駐輪場	H27	51	680	765 (▲85)
	ライバル駐輪場	H28	10		
	大手公園駐輪場	H24	90		
	府内アクアパーク地下駐輪場	H5~H6 (H28~H29増設)	299		
	府内町1丁目駐輪場	R2	21		
	祝祭の広場駐輪場	R2	91		
	金池町駐輪場	H25	83		
大分駅前東原付専用	H19	35			
エリア3 (大分駅周辺)	高架下東駐輪場	H24	835	2,143	2,644 (▲501)
	高架下西駐輪場	H25(R1増設)	757		
	大分駅南口駐輪場	H30	551		
合 計			4,197		4,814 (▲617)

**地区拠点等整備事業(駅前広場整備事業) (都市計画課、まちなみ企画課)【新規】**

 目 的

「大分市都市計画マスタープラン」において、交通結節機能の強化、居住環境の改善などが謳われている鶴崎駅・滝尾駅・中判田駅周辺の駅前広場の整備事業の中で、駐輪場も含めた整備を進めます。

 内 容

令和4年度は、各駅周辺における整備方針実現に向けて、整備基本構想を策定しました。

- 鶴崎駅周辺整備基本構想
- 滝尾駅周辺整備基本構想
- 中判田駅周辺整備基本構想



鶴崎駅周辺の現況



滝尾駅周辺の現況



中判田駅周辺の現況



## (2) 附置義務による民間駐輪場の確保

### 附置義務による民間駐輪場の確保（都市交通対策課）

#### 🚲 目的

自転車の大量の駐車需要を生じさせる施設の新築または増築に当たり、施設周辺における駐輪場の供給不足を防止することを目的に、施設利用者のために必要な駐輪場台数を敷地内または施設周辺に設置することを平成19年7月着工分から義務付けています。

#### 🚲 内容

令和4年度の届出状況は、以下のとおりです。

○届出件数：新規6件、変更5件

○附置義務台数：343台

(新規：325台、変更増：18台)

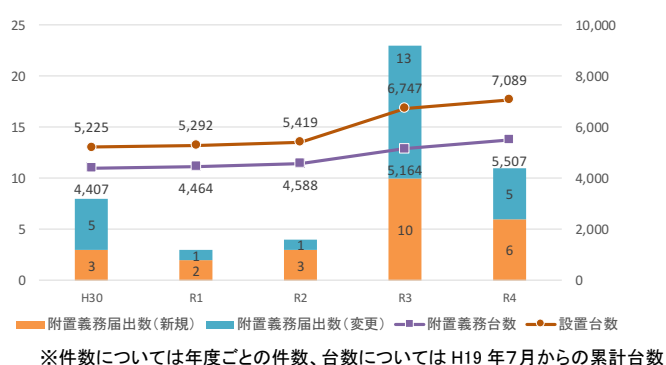
※設置基準により算出した必要台数

○設置台数：342台

(新規：361台、変更増：6台、変更減：25台)

※実際の設置台数

#### 附置義務駐輪場届出の推移



## (3) 放置自転車対策の推進

### 放置自転車対策事業【自転車等放置禁止区域の指定】（都市交通対策課）

#### 🚲 目的

大分市の中心市街地における放置自転車対策の一環として、歩行空間や良好な景観を確保し、街の魅力のさらなる向上を図ることを目的に、自転車等放置禁止区域を指定しています。

#### 🚲 内容

府内町、中央町、金池町の一部、大分駅周辺地区を自転車等放置禁止区域に指定しています。

#### 大分市の自転車等放置禁止区域



## 放置自転車対策事業【自転車等誘導整理業務】（都市交通対策課）

### 目的

駅周辺や道路上の交通阻害となる放置自転車をなくし、快適な都市環境を創出することによって、安全・安心なまちづくりを図ります。

### 内容

「大分市自転車等の放置の防止等に関する条例」及び「大分市自転車駐輪場条例」に基づき、放置自転車等や駐輪場内に長期間駐車された自転車等を撤去、保管しています。

#### 【中心市街地の自転車等放置禁止区域内】

誘導整理員が毎日（日曜祝日、お盆、年末年始を除く）巡回を行い、放置自転車等があった場合は、警告札貼付後 3 時間経過した後に撤去を行っています。



#### 【駐輪場内】

一部の駐輪場においては、毎日（日曜祝日、お盆、年末年始を除く）誘導整理員による誘導整理を行っています。駐輪場内に長期間駐車された自転車等は、警告札を貼付後 1 週間経過した後に撤去を行っています。

#### 【撤去台数】

撤去した自転車等については、保管所にて 3 カ月間保管した後、一部を有効活用し、その他は処分しています。

令和 4 年度撤去台数    禁止区域内 111 台    区域外 1,072 台    合計 1,183 台

年度		H25		H26		H27		H28		H29		H30		H31		R2		R3		R4	
撤去 台数	禁止区域内	943		677		608		405		289		237		235		108		105		111	
	禁止区域外	2,698		2,268		2,178		2,287		1,875		1,772		1,437		1,367		1,141		1,072	
	計	3,641		2,945		2,786		2,692		2,164		2,009		1,672		1,475		1,246		1,183	
区分		台数	返還率	台数	返還率	台数	返還率	台数	返還率	台数	返還率	台数	返還率	台数	返還率	台数	返還率	台数	返還率	台数	返還率
返還 台数	禁止区域内	631	66.9%	375	55.4%	340	55.9%	215	53.1%	146	50.5%	116	48.9%	124	52.8%	46	42.6%	60	57.1%	55	49.5%
	禁止区域外	495	18.3%	470	20.7%	454	20.8%	497	21.7%	436	23.3%	392	22.1%	366	25.5%	243	17.8%	312	27.3%	248	23.1%
	計	1,126	30.9%	845	28.7%	794	28.5%	712	26.4%	582	26.9%	508	25.3%	490	29.3%	289	19.6%	372	29.9%	303	25.6%

※令和 4 年度の返還台数については、令和 5 年 5 月末時点

## 放置自転車の有効活用（都市交通対策課）

### 目的

条例に基づく保管期限を過ぎた放置自転車等について、車両の状態に応じて整備等を行い、有効活用を行っています。

### 内容

保管期限の過ぎた放置自転車は、下記の活用を行っています。

- ・大分市レンタサイクル用の自転車として活用
- ・公益社団法人大分市シルバー人材センターへ譲渡
- ・災害発生時に活用する自転車としてストック



放置自転車の活用状況（レンタサイクル）

令和4年度「自転車が似合うまち おおいた」標語コンクール入選作品

#### 【小学生の部】

最優秀	<u>ヘルメット</u> <u>ルールを守って</u> <u>出発だ</u>
優秀	入ろうよ じてんしゃほけん かならずね
優秀	パンクなし ブレーキきくぞ さあいこう
佳作	自てん車は いつもてんけん 大切に
佳作	ヘルメット かぶってのるのが おやくそく

## 大分市自転車保管・返還所の管理・運営（都市交通対策課）

### 目的

駐輪場内で長期駐輪された自転車や放置禁止区域内等で撤去された自転車の保管と所有者への返還業務を担う大分市自転車保管・返還所の管理・運営を行っています。

また、大分県が運営するサイクリングポータルサイト「サイクリングおおいた」のサイクル・ハブ施設として同所を登録し、自転車利用者に対し、空気入れや工具等の提供を行っています。

### 内容

#### 【施設概要】

名 称	大分市自転車保管・返還所（バイシクルフレンドリーステーション）
住 所	大分市六坊北町 3015-57
面 積	敷地 約 1,100 m <sup>2</sup> （建物 約 33 m <sup>2</sup> ）
開場日時	月曜日～金曜日（土日祝日、年末年始除く） 9：15～16：45
概 要	保管可能台数 約 660 台 建物：木造平屋建て

#### 【主な機能】

- ・ 放置自転車等の保管・返還に関する業務
- ・ ルール・マナーの周知、啓発（パンフレット等）
- ・ 自転車マップ等の情報提供、道案内（パンフレット等）
- ・ シェアサイクルポートの設置、利用案内
- ・ 開場時間内のトイレの提供
- ・ 自転車の空気入れ、工具等の設置、貸出



大分市自転車保管・返還所  
（バイシクルフレンドリーステーション）



放置自転車の保管状況

## (4) 自転車盗難対策の推進

### 防犯カメラの管理・運営（都市交通対策課）

#### 目的

駐輪場内にリース契約に基づき防犯カメラを設置することにより、設備の維持管理の効率化と遠隔監視を可能とするとともに、盗難等の発生時の対応の効率化を図ります。

#### 内容

市内駐輪場の一部に設置する防犯カメラの管理・運営を行っています。なお、駐輪場内において発生した盗難等の警察捜査に対し、映像提供を行いました。

#### 【カメラ設置状況】

- ・大分駅高架下東駐輪場 20台
- ・大分駅高架下西駐輪場 21台
- ・中央町地下駐輪場 6台



防犯カメラ設置状況（大分駅高架下西駐輪場）



防犯カメラ設置状況

### 3.交通施策と連動した便利で多様な仕組みづくり

#### (1)シェアサイクル事業の推進

#### シェアサイクル普及促進事業（都市交通対策課）

#### 目 的

移動手段の選択肢を増やすことによる交通便利性の向上や公共交通の補完、環境負荷の低減、駐輪場不足の解消、市街地・観光地の回遊性向上などを目的として、平成 30 年 10 月 1 日からシェアサイクルの実証実験を実施しています。



#### 内 容

実証実験を継続し、事業の周知や登録者の増加、利用促進を図るため、下記の取組を実施しました。

##### 【ポートの設置・適正配置】

ポート別の利用状況や再配置に伴うコスト、近隣ポートの有無等を検証し、ポートの新設や廃止を行いました。

- ・新設：5 箇所 あけのアクロスタウン、大分銀行日岡・津留・萩原支店  
大分駅前交差点、フレスポ春日浦、大分駅南口駐輪場
- ・廃止：2 箇所 新川公園、オアシスひろば 21-B（一時閉鎖）

	令和 3 年度末	令和 4 年度末
ポート数	63 箇所	66 箇所

##### 【利用促進に向けた会員登録会や試乗会の実施】

- ・歩行者天国や CYCLE EXP02023 などのイベントでブースを出展し、会員登録会や試乗会を実施

##### 【周知・広報】

- ・大分駅、大分空港などのデジタルサイネージやエアライナーの車内ヘッドレストなどへ広告掲出
- ・センターマップ、おおいたまちなか map などのパンフレットへ広告掲出

##### 【民間と連携したシェアサイクルの周知・広報】

- ・ドレスガード及びバッテリー部分にプロジェクトパートナー企業の広告掲載  
(大分銀行、大分ケーブルテレコム(株))

##### 【車両更新等】

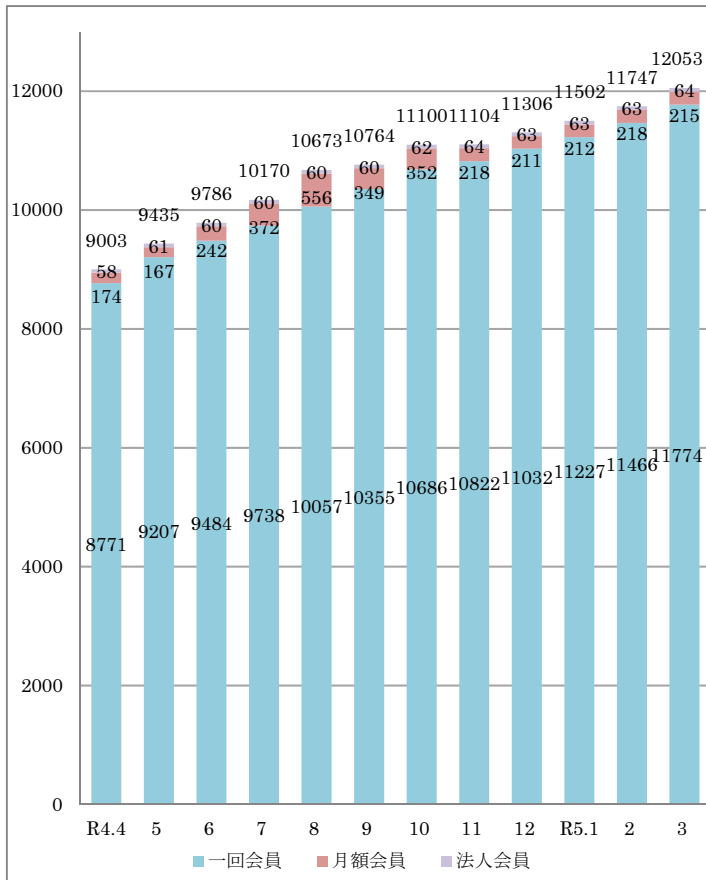
- ・車両更新 20 台
- ・サドル交換 170 台



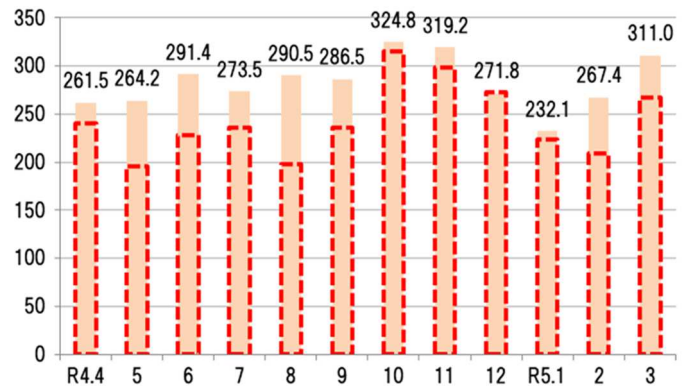
デジタルサイネージ広告



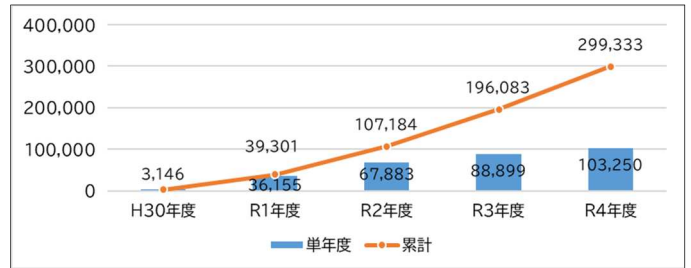
【会員登録数の推移】



【月別平均利用回数(台/日)】      は前年同月の実績

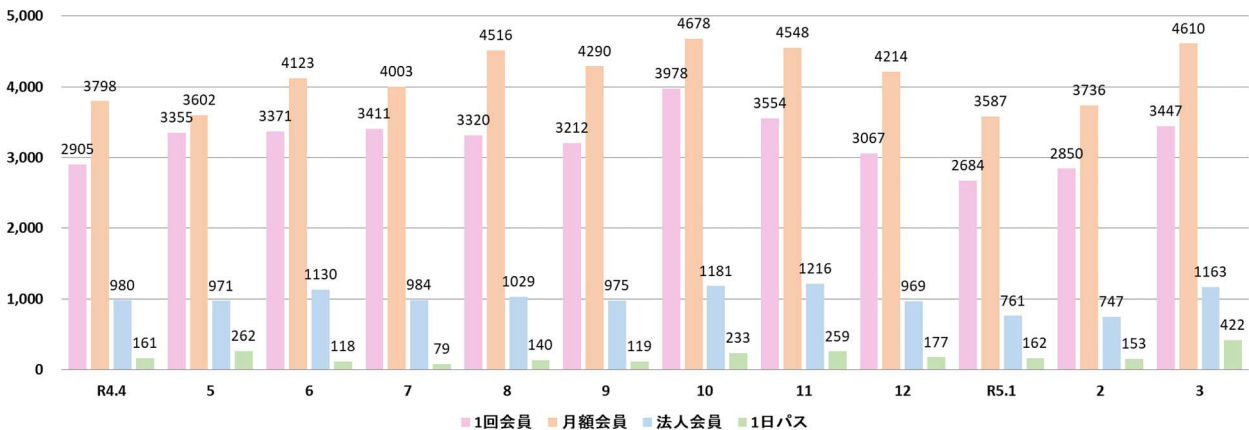


【年度別利用回数(台/年度)】



※H30年度は事業開始の10月以降の台数

【会員別月毎利用回数】



# レンタサイクル事業（都市交通対策課）

## 🚲 目的

保管期限を過ぎた放置自転車の有効活用に加えて、自動車から自転車への転換や公共交通機関との連携、観光振興に寄与することを目的にレンタサイクル事業を実施しています。

## 🚲 内容

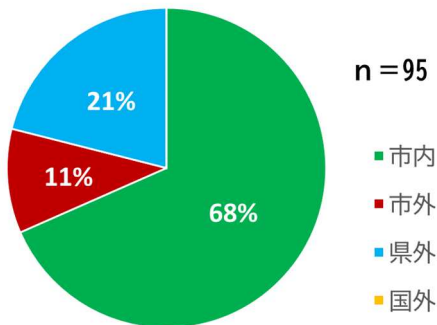
【令和4年度の運用状況】

場 所 大分駅高架下東駐輪場（大分市要町 115）  
 時 間 7：30～19：30  
 対 象 中学生以上  
 台 数 50 台  
 利 用 料 金 右表のとおり  
 登 録 者 数 1,730 名  
 貸 出 件 数 13,603 台

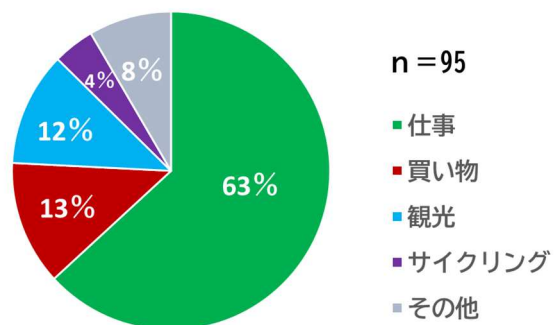


種別	使用期間	一般	学生（中高生）
定期使用	1 ヵ月	2,100 円	1,680 円
	3 ヵ月	5,240 円	4,200 円
一時使用	1 日	210 円	
	2 日	420 円	
	3 日	630 円	
	4 日	840 円	

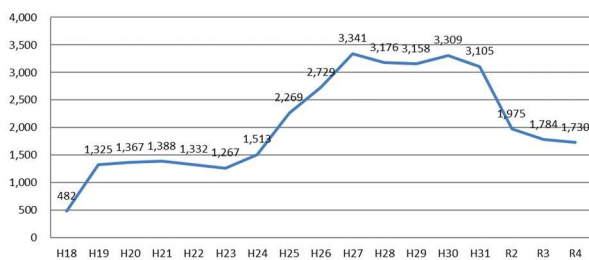
利用者 住所内訳



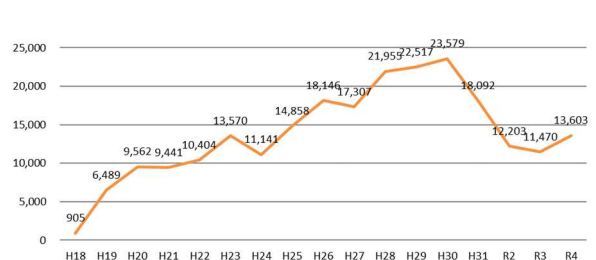
利用者 目的内訳



登録者数



貸出件数





## (2) サイクルアンドライドの促進

### サイクルアンドバスライド実証実験（都市交通対策課）

#### 目的

市民の移動手段の選択肢を増やすとともに、自動車から自転車および路線バスへの転換による市中心部の渋滞緩和、環境負荷の軽減、路線バスと自転車の利用促進を図ることを目的に、サイクルアンドバスライド実証実験を実施しています。

#### 内容

- ・新規開設駐輪場  
2 施設  
あけのアクロスタウン  
ファミリーマート 大分乙津港町店
- ・年度末の専用駐輪場の設置数  
13 施設 88 台
- ・年度末の利用登録者数  
29 名

専用駐輪場		駐輪台数(台)	利用登録者数(人)	
イオン九州	イオン	光吉店	6	7
		高城店	9	3
	ホームワイド	PRO高城店	11	2
		宮崎店	3	1
		戸次店	11	0
		大在店	12	0
	プラス賀来店	6	2	
コープおおいた	コープ	南大分店	4	3
トキハインダストリー		あけのアクロスタウン	8	2
ファミリーマート		大分乙津港町店	5	5
行政施設	市民センター	大南	4	4
		野津原	4	0
		佐賀関	5	0
計		13施設	88	29

#### 【専用駐輪場増設の取組】

便数が多いバス路線の沿線において、既存の専用駐輪場が無いエリアに店舗を持つ事業者に対し、専用駐輪場の設置協議を行いました。

#### 【利用登録者の増加に向けた取組】

企業向け自転車利用促進事業と連携し、市内中心部のバス停付近の事業者に対し、本事業の周知を図りました。



あけのアクロスタウン



ファミリーマート大分乙津港町店

## 目標 2 自転車で 心と体が元気になるまち おおいた (健康)

### 4.情報発信等による自転車利用の促進

#### (1)自転車の魅力の発信

#### 電動アシスト自転車普及促進事業 (都市交通対策課)

##### 🚲 目的

坂道の多い地形特性や高齢化社会にも対応し得る移動手段として期待される電動アシスト自転車の普及を促進し、自家用車からの転換等による自転車の利用促進や環境負荷の軽減、市民の健康増進を図ります。



貸出用電動アシスト自転車

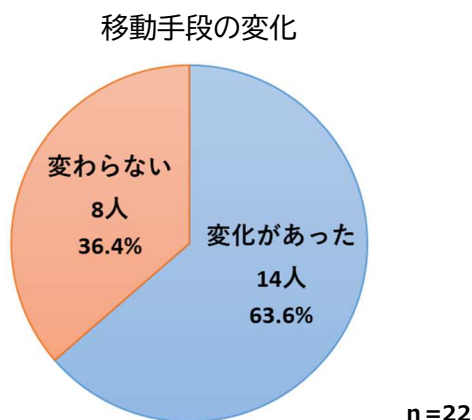
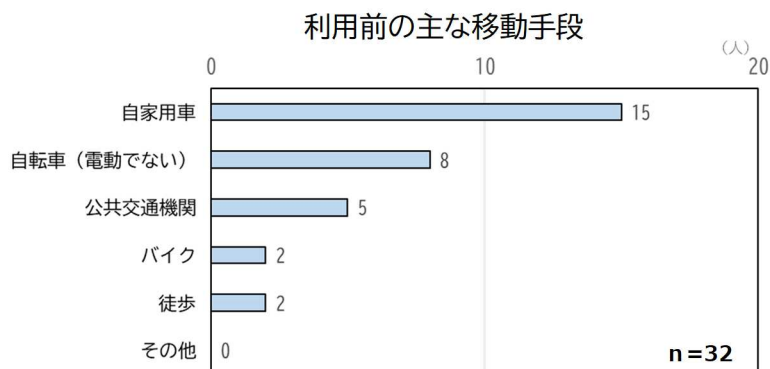
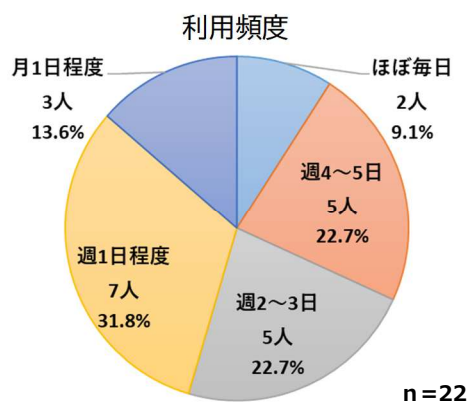
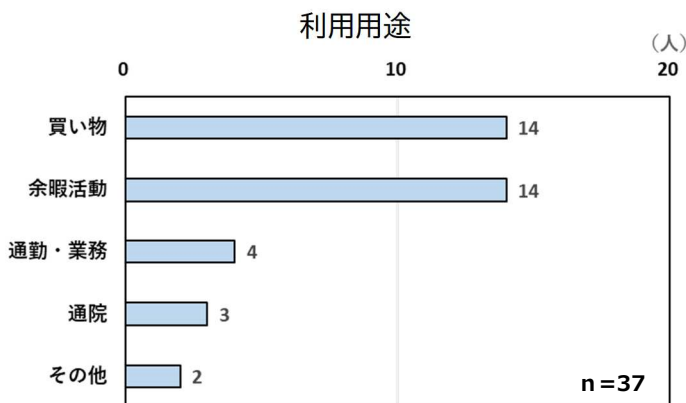
##### 🚲 内容

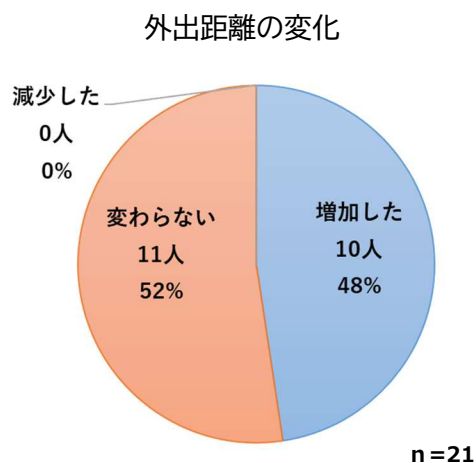
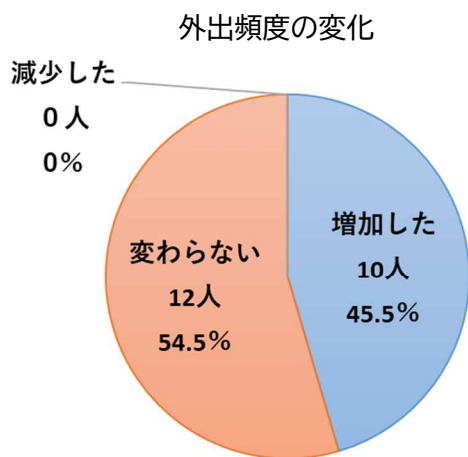
令和4年度は対象者の年齢要件を緩和して、新規利用募集を行いました。

##### 【貸出件数】

前年度の選考に漏れた方への貸出	22名	※60歳以上の方が対象
令和4年11月の利用募集による貸出	51名	※18歳以上の方が対象
計	73名	

##### 【利用者アンケートの結果】

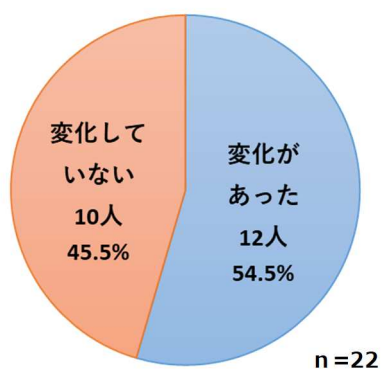




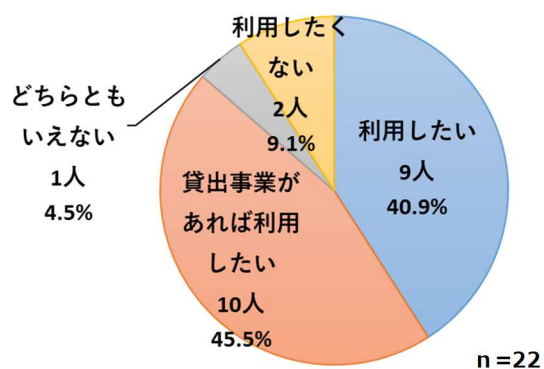
利用者が考える移動手段別の移動可能な距離

	平均 (km)	最低 (km)	最高 (km)	回答数 (人)
徒歩	2.3	0.0	10.0	20
自転車(電動でない)	5.9	0.0	40.0	19
電動アシスト自転車	12.5	2.0	70.0	19

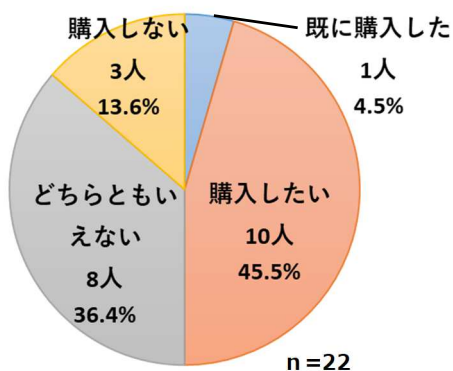
健康面・体力面の変化



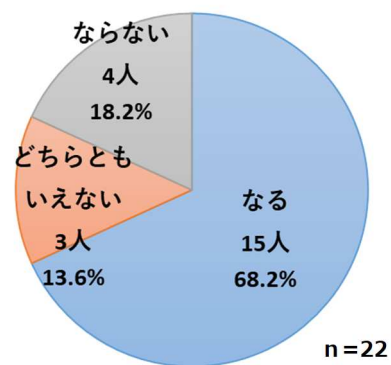
今後の利用意向



購入意向



免許返納後の代替移動手段としての可能性



## 「自転車が似合うまち おおいた」標語コンクールの実施（都市交通対策課）

### 目 的

気軽に乗りたいたいときにいつでも乗れて、環境にやさしく、健康づくりにも役立つ自転車の良さを再認識し、その利用を促進するとともに、自転車のルール・マナーに対する理解を深めてもらうため、「自転車」にちなんだ標語コンクールを実施しています。

### 内 容

#### 【標語コンクール概要】

「大分県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行されたことに伴い、例年の部門に加え、自転車ヘルメットと自転車保険に関する特別賞を設けました。

対 象 者 市内居住の方もしくは市内の学校に通う小学生・中学生・高校生

募集期間 7月1日～8月1日

部 門 小学生、中学生、高校生、一般の4部門

※上記に加え、自転車ヘルメットと自転車保険の特別賞を設定

表 彰 部門ごとに最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作2点及び特別賞各1点

応募総数 1,228点

#### 【表彰式】

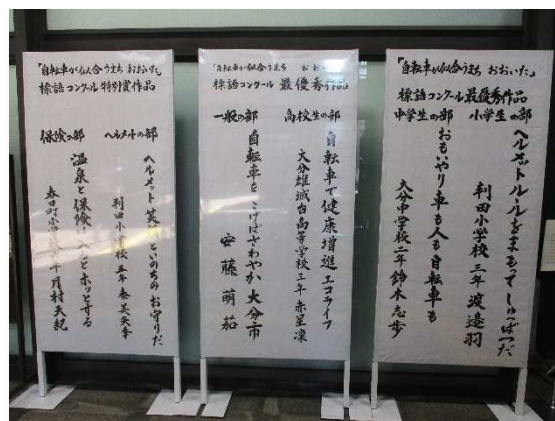
日 時 10月1日（土） 午前11時

場 所 大分いこいの道

（OITA サイクルフェス!!!2022 会場内）

#### 【入賞作品の広報、活用】

市役所での展示、HP での掲載等



令和4年度「自転車が似合うまち おおいた」標語コンクール入選作品

#### 【中学生の部】

最優秀	おもいやり 車も人も 自転車も
優秀	スマホ見る 軽い気持ちは 重い罪
優秀	ハンドルを 握れば君も 運転手
佳作	自転車と 街が共生 大分市
佳作	周り見て ながら運転 超危険

## 健康づくり推進事業（健康課）

### 🚲 目的

生活習慣病の予防・健康増進など健康に関する正しい知識の普及啓発により、「自らの健康は自ら守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進を図ります。

### 🚲 内容

地域住民または事業所から、健康相談（個人）・健康教育（集団）の依頼があった際、生活習慣病予防や体力増進のために、自転車を活用した健康づくりの必要性の普及啓発を行いました。

- ・健康相談（運動に関すること） 52回
- ・健康教育（運動に関すること） 146回
- ・チラシの配布枚数 1,323枚



「健康教育」の様子

いきいき健康大分市民21 キャッチフレーズ

### 毎日プラス！ベジスポ生活

毎日の生活に野菜（ベジタブル）と運動（スポーツ）をプラスして、健康ライフを送りましょう！

<p><b>ベジタブル（野菜摂取）</b></p> <p>1日の野菜摂取目標量 <b>350g</b></p> <p>野菜350gってどれくらい？</p> <p>緑黄色野菜 両手1杯（120g） + 淡色野菜 両手2杯（230g）</p> <p>★生の状態で目標のため、火を通すと量が減ります</p>	<p><b>スポーツ（運動習慣）</b></p> <p>目標運動量 <b>30分を週2回</b></p> <p>あなたの運動量はどれくらい？</p> <p>健康アプリ「おいた歩得」を利用して、毎日の歩数や消費カロリーを確認できます！</p> <p>アプリのダウンロードはこちらから→</p>
<p>野菜摂取を増やすヒントをご紹介します！</p> <p>野菜摂取UPのヒント① <b>冷凍野菜・乾燥野菜を利用しよう</b></p> <p>包丁を使わずに準備できるのでサッと加えやすくおすすめです！</p>	<p>手軽に取り組める運動をご紹介します！</p> <p>運動量UPのヒント① <b>家事に少し負荷を足してみよう</b></p> <p>雑巾がけやお風呂掃除をいつもより丁寧にすることで活動量がUPします！</p>
<p>野菜摂取UPのヒント② <b>具沢山スープを取り入れよう</b></p> <p>野菜をたくさん入れたスープで食べ応えと満足度もアップします！</p>	<p>運動量UPのヒント② <b>近所への移動は自転車や徒歩にしよう</b></p> <p>徒歩や自転車を使うと、運動量UPと燃料費節約で一石二鳥です！</p>

**ミニコラム** **自転車利用で健康度UPが期待できます！**

自転車は、ランニングに比べて筋肉への負担が少ない有酸素運動のため、運動をこれから始めてみたい人にもおすすめです！自転車利用を継続することで、糖尿病や動脈硬化の予防、ダイエット、心肺機能の向上に効果があると言われています。また、周りの景色を見ながら走ることでストレス解消もでき、健康にとっても良い効果が期待されています。

片道15分、往復30分の自転車利用で1日に必要な運動がでちゃいます！

閲覧したチラシ

令和4年度「自転車が似合うまち おおいた」標語コンクール入選作品

【高校生の部】

- |     |                    |
|-----|--------------------|
| 最優秀 | 自転車で 健康増進 エコライフ    |
| 優秀  | ヘルメット ひもと心を 引き締める  |
| 優秀  | ヘルメット 事故後にきづく 大切さ  |
| 佳作  | 事故招く 君のしている そのイヤホン |
| 佳作  | 危険だぞ スピード落とせ ここ歩道  |

## 高齢者運転免許自主返納促進事業（生活安全・男女共同参画課）

### 🚲 目的

高齢者による運転免許の自主返納を促進し、高齢者による交通事故の防止及び公共交通機関の利用促進を図ります。

### 🚲 内容

令和2年度から1万円分のタクシーチケットのほか、電動アシスト自転車等の交通用具購入補助をメニューに加え、どちらかを選ぶ選択制を導入しました。

令和4年度は、電動アシスト付自転車購入者による交通用具購入奨励金の支給申請が31件ありました。

## (2) 自転車通勤の促進

### 自転車通勤(ジテツウ)の推進（都市交通対策課）

### 🚲 目的

自転車通勤、自転車利用を広く呼びかけていくとともに、ルール・マナーの啓発を行うためには、まず市の職員が実践し、その効用を体感してもらうため、職場内広報紙「ジテツウ」を発行しています。

### 🚲 内容

#### ○職場内広報紙「ジテツウ」の発行（計4回）

- ・キッズ自転車スクール
- ・標語コンクール
- ・道路交通法の一部改正や自転車安全利用五則の改定
- ・ヘルメット着用努力義務化 など

職場内広報紙「ジテツウ」

## 【自転車通勤者の現状】

職員の自転車通勤者割合（徒歩を除く）は 26.65%となっており、統計を始めた平成 17 年当時との割合の比較では 2 倍以上に増えています。

自転車通勤者の推移

H17	H21	H25	H29	R3	R4
12.64%	19.48%	21.76%	22.74%	25.40%	26.65%

## 企業向け自転車利用促進事業（都市交通対策課）

### 🚲 目的

自転車通勤・自転車の業務利用のメリットを理解してもらい、併せて自転車ルール・マナーの周知を図ることにより、企業等における自転車通勤・自転車利用を促進するとともに、市民の健康増進と企業における健康経営の推進を図ります。

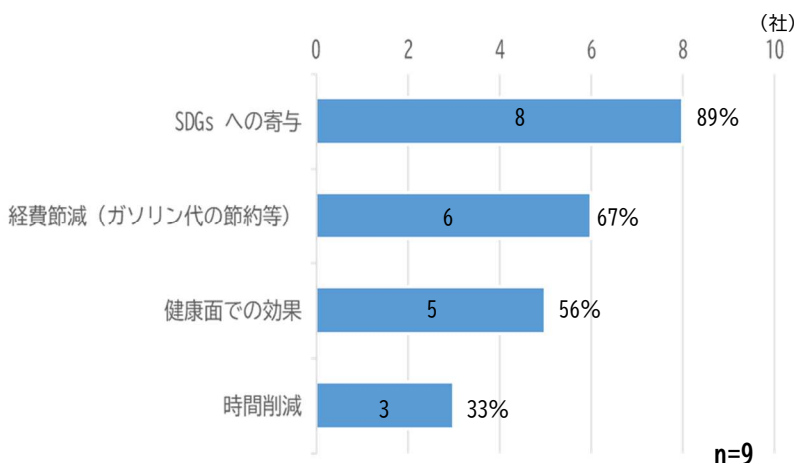
### 🚲 内容

#### 【企業に対するアンケート調査】

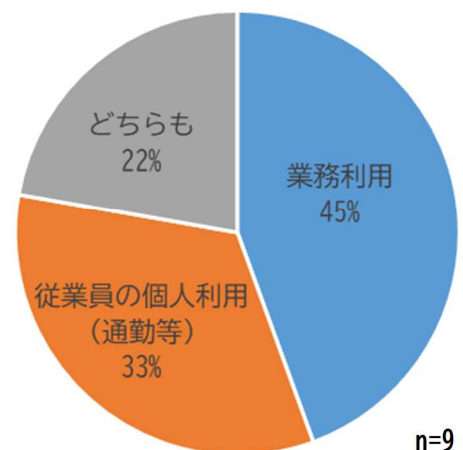
大分市内における企業等の自転車通勤・業務利用に関する現状を把握するため、令和 3 年度から令和 4 年度にかけて電動アシスト自転車の貸出を行った企業（9 社）に対しアンケート調査を実施しました。



#### 電動アシスト自転車を利用しようと考えた理由(複数回答可)



#### 電動アシスト自転車の主な利用用途



## 【電動アシスト自転車の貸出】

企業における自転車利用の促進を図るため、希望する事業所に、一定期間電動アシスト自転車の貸出を行いました。

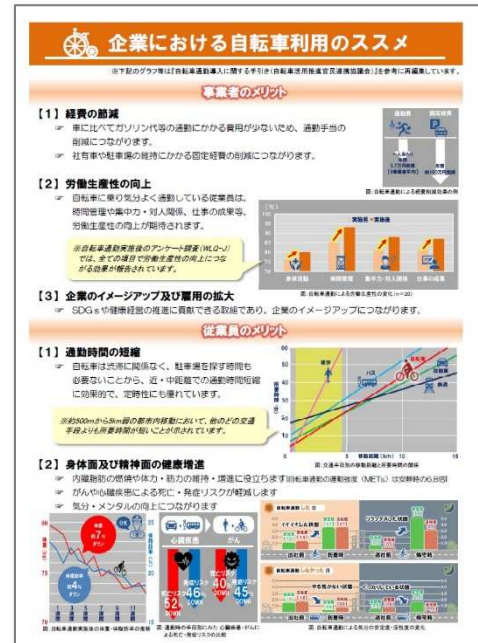
貸出企業 3社

貸出台数 4台（希望に応じ1社当たり1台～2台）

## 【企業向け自転車利用促進に関するパンフレットの作成】

自転車の業務利用や従業員の自転車通勤等の企業における自転車利用を促進するために、企業において自転車を活用することのメリットなどを整理したパンフレットの作成を行いました。

また、「路線バス乗車モニター事業」にて企業訪問を行った38社に対し、ジテツウ促進に係るパンフレット等を配布しました。



パンフレットの内容

## 【「自転車通勤推進企業」宣言プロジェクト 宣言企業の認定】

企業における自転車通勤・自転車の業務利用を促進するに当たり、まずは大分市が一事業所として率先して取り組む姿勢を示すため、令和4年2月に国土交通省が認定する「『自転車通勤推進企業』宣言プロジェクト」宣言企業制度の認定を受けています。

(申請日) 令和4年2月7日

(認定日) 令和4年2月22日

### 【認定の要件】

- 従業員用駐輪場の確保
- 交通安全教育の年1回以上の実施
- 自転車損害賠償責任保険等への加入義務化

また、宣言企業の取組の一環として、令和5年2月に自転車利用の実態把握と自転車ルールの周知・啓発を図るため、職員向けの交通安全教育（職員の自転車利用の実態把握と安全意識の向上に関するアンケート）を実施しました。



認定証（大分市）



## 5. サイクルスポーツの普及促進

### (1) サイクルスポーツに親しむ機会の創出

#### OITA サイクルフェスの実施（スポーツ振興課）

#### 目的

自転車の利用促進に資する自転車ロードレース「国際大会」及び「国内大会」を大分市中心部等で開催することで、にぎわいの創出による中心市街地の活性化、並びに新たな観光振興に寄与することを目的としています。

#### 内容

国際大会として、「OITA サイクルフェス!!!2022」を開催し、コロナ禍以降に開催された日本国内ロードレースでは初となる海外チームの招聘が実現しました。また、イベントの両日とも、お部屋ラボ祝祭の広場にて、パブリックビューイングとライブ配信を実施しました。

#### 【大会の概要】

- 8月 3日 バンクリーグ大分ステージ  
別府競輪場
- 10月 1日 おおいたいこいの道クリテリウム  
大分いこいの道周辺 特設コース  
来場者 15,738人
- 10月 2日 おおいたアーバンクラシック  
大分スポーツ公園周辺 特設コース  
来場者 11,854人
- 10月 2日 OITA サイクルフェスエンデューロ  
(2時間耐久レース)  
大分スポーツ公園周辺 特設コース  
参加者 123人



#### 【その他】

10月1日、2日

- パブリックビューイング お部屋ラボ 祝祭の広場
- 動画配信 再生回数 36,002回

## スポーツフェスタ(自転車競技)、スポーツフェスタ関連事業補助金（スポーツ振興課）

### 目的

広く市民にスポーツを行う機会を提供することで、スポーツに親しみながら心身の健康づくりと体力の増進に努めるきっかけとするとともに、世代を超えた交流を推進します。



「スポーツフェスタ」の様子

### 内容

【大分市スポーツフェスタ「おおいたサイクルエンデューロ4時間耐久レース」】

県内外の小学生から高齢者まで幅広い年齢層の参加がありました。令和3年度はチームを2人組に限定しましたが、令和4年度は4人組まで拡大し、参加者数も増加しました。

日 時 10月23日

場 所 竹田市直入町下田北「SPA直入」

参加人数 170名

## 3SEEDS株式会社(Sparkle Oita Racing Team)との連携協定（スポーツ振興課）

### 目的

大分市と3SEEDS株式会社(Sparkle Oita Racing Team)が相互に密接な連携、協働をすることにより、各々が有する資源や能力を有効に活用し、サイクルスポーツの振興や自転車を活かしたまちづくり等に寄与することで、地域の活性化を図ることを目的として、令和3年5月20日に連携協定を締結しました。

### 内容

相互に連携し、自転車を活かしたまちづくりを推進していきます。

#### 【連携事項】

- ・サイクルスポーツの振興に関する事
- ・サイクルスポーツによる健康づくりに関する事
- ・サイクルスポーツによる青少年の育成に関する事
- ・自転車の利用環境に関する事
- ・自転車を活かした観光・地域振興に関する事
- ・自転車の交通安全に関する事

## ホームタウン推進事業(Sparkle Oita Racing Team) (スポーツ振興課)

### 目 的

本市をホームタウンとし、国内トップクラスのリーグまたはそれに準ずるリーグに属するスポーツチームを通じて、地域活性化とスポーツ文化の振興を図るとともに、スポーツが生活に溶け込んだ活気のある魅力的な街づくりを推進します。

また、上記のスポーツチームを地域が一体となって支える体制を構築し、市民がスポーツに接する様々な機会をつくとともに、市民の一体感の醸成や地域活性化に寄与することを目的に結成された「おおいたホームタウン推進協議会」へ Sparkle Oita Racing Team が加盟し、スポーツ文化の振興やチームの応援を通じた地域住民との協働を推進することで、地域への愛着や誇り、一体感を育むなど、スポーツによるまちづくりを目指します。

### 内 容

- ・関係者が市内の幼児教育・保育施設や小中学校、スポーツ少年団等へ訪問するプロスポーツふれあい促進事業を Sparkle Oita Racing Team へ委託することで、子どもたちが選手を身近に感じ、応援の輪を広げる機会を創出します。
- ・おおいたホームタウン推進協議会のパートナーチームとして、Sparkle Oita Racing Team へ各種イベント等への参加を依頼します。

#### 【訪問先】

- ・坂ノ市幼稚園 (12月6日)
- ・スマイス・セレソンスポーツ幼稚園 (12月6日)
- ・東植田幼稚園 (1月17日)
- ・パークプレイス (2月23日、25日)
- ・大分県技術・市場交流プラザ大分 (3月21日)

## 目標 3 自転車で たくさん魅力が見えるまち・魅力をつなげるまち おおいた（観光）

### 6.自転車を活かした観光・地域振興の推進

#### (1)市民参加・体験型のサイクリングイベント等の実施

#### サイクルトレインの実施に向けた検討(都市交通対策課)【新規】

#### 🚲 目的

JR九州が観光回遊の拡大や観光による公共交通の利用促進を目的として、大分駅を起点としたサイクルトレイン実証実験を行うにあたり、本格実施に向けた検討や必要な協議を行います。

#### 🚲 内容





本格実施に向けた課題等を検証するため、以下のサイクルトレイン実証実験に参加しました。

##### 【第1回】サイクルトレイン in 大入島





##### ※サイクルトレイン専用団体列車（貸切列車）で運行

・実施日：10月16日（日）

・行程：

大分駅 9:10頃発  佐伯駅 10:29頃着  佐伯港 11:15頃発  大入島 11:22頃着 

**島内でサイクリングや食事を体験**  
サイクリングコースは島内1周（17km）とショートカットコース（10km）の2コース

大入島 13:00頃発  佐伯港 13:07頃着  15:10頃まで、各自で佐伯市内を散策  佐伯駅 15:33頃発  大分駅 16:47頃着

凡例：  JR /  自転車 /  フェリー

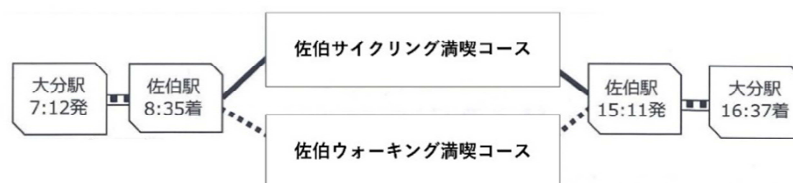
・参加人数：15名（うち大分市職員5名参加）

##### 【第3回】あなたはどっち？サイクリングまたはウォーキングで楽しむ春の佐伯満喫ツアー

##### ※通常運行便にサイクルトレイン専用車両を2両追加して運行

・実施日：3月25日（土）

・行程：



・参加人数：サイクリング 13名（うち大分市職員 3名参加）

ウォーキング 12名

◆ 当日写真【第1回】



◆ 当日写真【第3回】



## (2)観光地における自転車利用環境の充実

### 豊の都市おおいた情報発信事業（観光課）

#### 目的

本市の観光資源や魅力を、観光パンフレットやメディア広告、ホームページなど、様々な媒体を活用しながら国内外へ広く情報発信するとともに、各地で開催されるイベント等で積極的に観光PRを行います。

さらに、本市への来訪者に対するおもてなしを向上させることにより、観光誘客や地域経済の活性化を図ります。

#### 内容

- イベント等の観光PRブースにてシェアサイクルやサイクリングルートのPRを行った。
- おんせん県おおいた観光商談会（大阪）やツーリズム EXPO ジャパン商談会（東京）など旅行会社への商談会にてシェアサイクルやサイクリングルートのPRを行った。



ツーリズム EXPO ジャパン商談会の様子

## 西部海岸地区憩い・交流拠点施設整備事業（おおいた魅力発信局・都市交通対策課）

### 目的

本市西部海岸地区の魅力さをさらに高め、観光客の増加などの新たな活力を呼び込むための「憩い・交流拠点施設」を整備することにより、観光における本市の玄関口としての機能の確保による賑わいの創出と周遊の促進を図ります。

### 内容

サイクリングの施設（シェアサイクルポート・サイクルステーション）を含む「憩い・交流拠点施設」の整備に向けて、市と事業者が協議を重ね、施設の設計を行いました。

（事業者） 代表企業 フォーシーズン

構成企業 大分エージェンシー(株)、(株)長大福岡支社、(株)大有設計、(株)佐伯建設

（スケジュール） 令和6年5月頃 運営開始予定



## 7. サイクルツーリズムの推進

### (1) 市域を超えたサイクリングイベントの開催

#### 大分都市広域圏サイクリング大会の開催（スポーツ振興課）

##### 目的

大分都市広域圏の各エリアの地域資源の魅力の磨き上げと温泉や歴史・文化、都市型観光を融合させた新たな回遊型観光に寄与することを目的に、民間主導によるサイクリング大会を実施します。

##### 内容

スパークルおおいたレーシングチームの運営会社である 3SEEDS 株式会社が実施主体となり、大分都市広域圏と連携した「やまなみハイウェイ SPA RIDE 2023『トレジャーハント』」を実施しました。

##### 【やまなみハイウェイ SPA RIDE 2023「トレジャーハント」】

日 時：3月12日（日）8時～14時

参加者：38人

大会形式：各市町（大分市、竹田市、豊後大野市、由布市、九重町）それぞれに、出発地点と複数のポイントスポットを設定。どの地点からスタートし、どのようにポイントスポットを周っていくかは参加者が選択するスタンプラリー形式としました。

※九重町は大分都市広域圏に含まれません。



大会の様子（大分市会場）

### (2) サイクリングの拠点づくり

#### サイクルツーリズム推進事業（観光課）

##### 目的

各地区の観光スポットとサイクリングを組み合わせることにより、観光資源の魅力を活かした地域づくりに資するとともに、サイクリングでの周遊を促すことによって滞在時間の延長と地域の消費拡大を図ります。

##### 内容

3地区（野津原・佐賀関・西大分）で、利用者が年齢やサイクリング経験にあわせて利用できるよう8コースのサイクリングコース選定し、あわせてコース周辺のサイクルハブ候補地や観光スポット、飲食店等をピックアップするための環境状況調査を行いました。



## 目標 4 自転車に みんなが正しく乗れる安全・安心なまち おおいた（思いやり）

### 8.安全な自転車等の普及促進

#### (3)自転車損害賠償責任保険の加入促進

#### 自転車損害賠償責任保険の加入促進（学校教育課）

##### 目 的

自転車利用時において、児童生徒が加害者となる事故が発生し、高額な賠償を請求されるケースも見られることから、自転車損害賠償責任保険の重要性と加入の必要性について、児童生徒や保護者に周知し、啓発を図ります。

##### 内 容

5月に「おでかけ自転車マナーアップ教室」の募集について通知し、自転車安全利用五則、自転車ヘルメットの着用等とともに、保険加入促進の啓発を行いました。

### 9.自転車のルール・マナーの啓発

#### (1)自転車安全利用五則の周知

#### 自転車安全利用五則の周知（都市交通対策課）

##### 目 的

自転車のルールの中で特に重要な「自転車安全利用五則」について市民へ周知し、自転車の安全利用を促進します。

##### 内 容

- ・ 市報5月号に内容を掲載しました。
- ・ 各種イベント時や街頭啓発時にチラシやポケットティッシュを配布しました。
- ・ お出かけ自転車マナーアップ教室を実施した小学校の生徒に対し、自転車安全利用五則が記載された「自転車セーフティカード」を配布しました。
- ・ 一般および高齢者向けの自転車安全利用講習会の際に、チラシを配布しました。

#### 令和4年11月1日付 内容改定以降

- ・ 職場内広報誌「ジテツウ」にて改定後の内容を掲載しました。
- ・ 改定後のチラシ等を作成し、関係各所に配布しました。
- ・ 大分市ホームページに改定後の内容を掲載しました。

**5月は自転車月間です** 都市交通対策課 057-5590

「自転車月間」は、5月1日～5月31日の自転車月間として実施されています。今年で「バイシクルフレンドリータウン～自転車が似合うまち～の創造」をテーマに、様々な取り組みを行っています。便利で、健康にも役立つ、楽しくも安全な自転車、大分市の未来は、自転車で行ってみたいと思いませんか？

**おでかけに便利！ おおいたサイクルシェア**  
 大分市の中心部を中心に、駅周辺や観光地などに、24時間いつでも自由に自転車を利用できるサービスです。お申し込みは、お申し込みフォームから可能です。

**バスとの乗り継ぎに便利！ サイクルアンドバスライド**  
 「自転車とバスを同時に利用する」サービスです。自転車をバスに積み込むことができます。お申し込みは、お申し込みフォームから可能です。

**知ろう、守ろう、自転車ルール**  
 自転車は、車道が原則、歩道は例外、歩行者を優先、交差点では信号と一時停止を守って、安全確認、夜間はライトを点灯、飲酒運転は禁止、ヘルメットを着用。

お気に入りの自転車マップ～自転車でも楽しめる大分市～サイクリングルートの紹介など、自転車利用の情報を掲載しています。配布場所：都市交通対策課（5月7日、14日、21日、28日、5月25日）

市報 5月号

**ジテツウ** R4.12.2 都市交通対策課 自転車総合対策担当班 第131号

読者プレゼントの一部改正により、11月1日から新しく切り替えた！  
**自転車安全利用五則**

1. 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用

**注意**  
 自転車を利用する場合は、事前に関係するすべての関係者が専用ヘルメットを必ず着用するように努めなければなりません。頭部を守るために専用ヘルメットを着用して自転車に乗りましょう。

職場内広報誌ジテツウ

氏名 \_\_\_\_\_  
 小学校 \_\_\_\_\_  
 交付 \_\_\_\_\_

**交通安全ルールを守ります。**

自転車マナーアップ教室に参加し、自転車の交通安全ルールと正しい乗り方を学んだことを証します。

**大分市自転車セーフティカード**  
 大分市自転車走行空間ネットワーク整備推進協議会

自転車安全利用 5則

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外 (13歳未満は歩道を通ることができます。)
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを通行
- ④ 安全ルールを守る
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用

自転車セーフティカード

**自転車ルール 知っていますか？**

**自転車安全利用五則** (令和4年11月1日中央交通安全対策会議交通対策本部決定)

- ① 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用

※「自転車安全利用五則」とは・・・  
 道路交通法に定められた自転車のルールを国民に分かりやすく伝えるために、大きく5つに整理されたものです。自転車の安全利用促進を目的に、全国共通で活用されています。

**自転車の安全ルール**

- 二人乗りは禁止※1
- 並進は禁止※2
- 道路標識を守る

※1: 幼児2人同時利用自転車やタンDEM等、大分県道路交通法施行規則で定められている場合を除く  
 ※2: 標識で認められている場合を除く

**やめよう！「ながらスマホ」**  
 スマホを見ながら自転車に乗っている人が歩行者にぶつかって大けがを負わせるという重大事故も起きています。「ながらスマホ」のほか、傘さし運転やヘルメット着用で人々の注意を逸らすなどの運転も大分県道路交通法施行規則で禁じられています。

**※歩道を通ることができる例外**

- ・標識で認められているとき
- ・13歳未満の子ども
- ・70歳以上の高齢者
- ・身体の不自由な人
- ・車道が危険なとき

大人も子どももヘルメットを着用しましょう。

安全な距離の目安は1.5m

車も気をつけてください。

歩道は 車道寄りを通行 歩行者優先

**バイシクルフレンドリータウン ～自転車が似合うまち～の創造**  
 大分市 都市交通対策課

自転車安全利用五則チラシ

## (2)世代に応じた自転車ルール・マナーの啓発

### おでかけ自転車マナーアップ教室（都市交通対策課）

#### 目 的

児童生徒や保護者を対象に自転車のルール・マナーを主題とする講座を開催し、自転車利用に関する必要な知識を身につけてもらうことで、交通安全の推進、自転車マナーの意識付け及び自転車利用の促進を図ります。

#### 内 容

公道で自転車に乗り始める小学生、通学で使用を始める中学生やその保護者を対象に「自転車安全利用五則」や自転車ヘルメット着用、保険加入の重要性についての教室を実施しました。

令和4年度については、以下の9校（931名）で開催しました。

#### 【開催実績】

学 校	開催日	学 年	人 数
明治小学校	6月 3日	3年生	213名
三佐小学校	6月 7日	3年生	26名
東陽中学校	6月 9日	1年生	127名
竹中中学校	6月15日	1.2.3年生	48名
城南小学校	6月16日	3年生	66名
判田小学校	6月23日	3年生	115名
敷戸小学校	6月24日	3年生	55名
原川中学校	7月 1日	1年生	123名
西の台小学校	10月12日	3年生	158名
		合 計	931名



「おでかけ自転車マナーアップ教室」の様子

## 学校訪問型自転車教室（都市交通対策課）【新規】

### 目的

「OITA サイクルフェス!!!2022」の開催に合わせ、出場するプロチームの選手等が学校を訪問し、自転車の魅力やルール・マナーを児童に伝えることで自転車利用の促進や、交通安全意識の高揚を図ります。

### 内容

大分市を拠点とするプロサイクリングチーム「Sparkle Oita Racing Team」に講師を依頼し、以下の内容にて小学校内で自転車安全教室を実施しました。

開催日時 9月27日（火）14：00～15：00

実施校 舞鶴小学校4年生（37名）

実施内容 1. 学科（自転車安全利用五則の説明、ヘルメットの重要性等）  
2. 実技（自転車遅乗りレース）

講師 黒枝 美樹監督、黒枝 咲哉キャプテン、住吉 宏太選手



「自転車安全教室」の様子

## キッズ自転車スクール(都市交通対策課)【新規】

### 目的

児童等に自転車の操作方法や必要な知識を身につけてもらうことで、交通安全の推進、自転車マナーの意識付けおよび自転車利用の促進を図ります。

### 内容

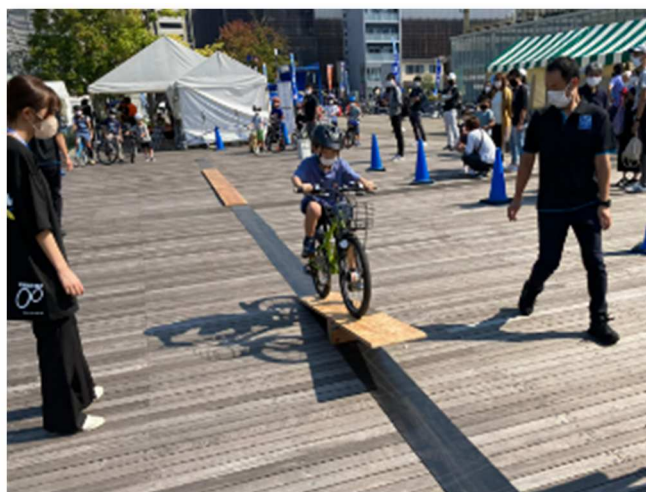
「OITA サイクルフェス!!!2022」の会場内にて、基本的な自転車乗車中のルール説明、一本橋やシーソーの体験走行を行いました。

開催日時 10月1日(土) 10:00~10:45

参加者数 12名

応募方法 事前申込フォームにて応募(先着順)

実施場所 大分いこいの道芝生広場前



「キッズ自転車スクール」の様子

## 学校における交通安全教室の実施（学校教育課）

### 目的

公道で自転車に乗り始める小学校中学年から中学生を対象に、「自転車安全利用五則」など、必要な知識、技能を身に付けるための自転車安全教室の実施について周知し、啓発を図るとともに、車両点検の実施や点検方法の啓発を行います。

### 内容

7月に「自転車等の安全利用促進に向けた警察との更なる連携強化」について、各学校に通知するとともに、交通安全教室を実施しました。また、車両点検の実施や点検方法の啓発を図りました。

## 自転車マナーアップ推進モデル校の指定（都市交通対策課）

### 目的

学校や警察と連携して、学校や生徒が主体となって自転車のルールの周知や駐輪場の適正利用などに関する取組を行うことにより、自転車の安全利用の高揚を図ります。

### 内容

市内の3警察署と連携し、モデル校の指定を行いました。

- 大分舞鶴高校（大分中央署管内）
- 大分東高校（大分東署管内）
- 大分雄城台高校（大分南署管内）



「街頭啓発活動」の様子

#### 【活動実績】

モデル校の各高校、警察と共同で、朝の街頭啓発活動を実施しました。

また、モデル校から標語コンクールへの応募がありました。

高校名	街頭啓発活動の実施	標語コンクールへの応募
大分舞鶴高校	12月	—
大分東高校	12月	—
大分雄城台高校	11月	115作品

## 一般向けマナーアップ事業（都市交通対策課）

### 🚲 目的

警察や関係機関等と連携し、一般・高齢者世代に向けた街頭啓発や実技指導も含めた講習会の実施などの取組を行うことにより、交通事故の減少、安全意識の向上を図ります。

### 🚲 内容

#### 【啓発チラシ作成】

令和4年11月1日に改定した「自転車安全利用五則」のチラシを作成し、関係各所に配布しました。

#### 【街頭啓発】

警察や関係団体と連携し、自転車の安全利用をよびかける街頭啓発を実施しました。(7回)

#### 【思いやり 1.5m 運動の啓発】

大分市自転車走行空間ネットワーク整備推進協議会の構成団体や大分高等学校と連携し、「思いやり 1.5m 運動」のプラカードを活用した自動車ドライバー向けの街頭啓発活動を実施しました。(1回)

#### 【一般・高齢者向けの安全講習】

「電動アシスト自転車普及促進事業」において、貸与利用者を対象に実技指導を含めた自転車安全講習会を実施しました。(一般：6回、高齢者：2回、計8回)

#### 【まちづくり出張教室を通じた講習】

まちづくり出張教室を通じ、日本文理大学の1年生を対象に自転車利用に関する講習会を実施しました。(1回)



自転車安全利用五則チラシ



「街頭啓発活動」の様子



「思いやり 1.5m 運動」の様子



「自転車安全講習」の様子

## 交通安全啓発（生活安全・男女共同参画課）

### 🚲 目的

横断歩道のマナーアップや「ながらスマホ」の注意喚起、反射材の配布など、交通安全意識の向上と交通事故の防止を図ります。

### 🚲 内容

- 交通安全の啓発チラシや自転車のタイヤに取り付ける反射材をイベントや窓口で配布しました。
- 年4回の交通安全週間の街頭啓発などにおいて、自転車等での「ながらスマホ禁止」のチラシの配布やのぼり旗の掲出の他、自転車安全活用のチラシを窓口配置するなどの啓発活動を実施しました。
- デジタルサイネージやテレビでの啓発映像の放映や生活安全・男女共同参画課に関する事務連絡等の文書の枠下に「STOP ながらスマホ」の一行スローガンを入れて広く周知を図りました。



ながらスマホ禁止 チラシ



ながらスマホ禁止 のぼり旗



### (3)自転車ヘルメット着用の促進

#### 自転車ヘルメット着用サポーター（都市交通対策課）

##### 目的

自転車ヘルメット着用サポーターには、自転車利用時に積極的にヘルメットを着用し、自らモデルとなってその有用性を広く市民に周知していただきました。交通ルールの遵守に努め、市民の模範となるよう依頼し、率先して着用してもらうことで、自転車ヘルメット普及はもとより交通安全意識の高揚を図ります。

##### 内容

「電動アシスト自転車普及促進事業」において開催した自転車安全講習会の参加者 73 名に対し、サポーターの委嘱を行いました。

###### 主な活動内容

- ・ 自転車乗車時に必ず自転車ヘルメットを着用
- ・ 家族や友人など周囲の人に自転車ヘルメットの着用を呼びかけ

令和4年度「自転車が似合うまち おおいた」標語コンクール入選作品

###### 【一般の部】

最優秀	自転車を こげばさわやか 大分市
優秀	自転車も 笑顔で挨拶 おおいたし
優秀	駐輪場 今日もきれいだ ありがとう
佳作	ヘルメット 保険で守りの 二刀流
佳作	自転車が 涼しく走る 河川敷

## 自転車ヘルメット着用の促進（学校教育課）

### 目的

登下校や部活動等で自転車を使用する中学生に対し、事故やけがの防止に向けたヘルメットの着用についての周知徹底を図ります。

### 内容

11月に「自転車の安全利用促進のための自転車交通ルール等の周知徹底」、3月には「大分県自転車の安全で適正な利用の促進条例の改正」について、各学校に通知しました。

各学校に自転車啓発テキストやDVD、自転車条例周知チラシ等を配布するとともに、交通ルールの徹底の通知をするなど、自転車通学生に対し、ヘルメット着用促進の啓発を行いました。

令和4年度「自転車が似合うまち おおいた」標語コンクール入選作品

#### 【特別賞】

ヘルメットの部                      ヘルメット 笑顔といのちの お守りだ

保 険 の 部                      温泉と 保険は入ると ホットする

## 10.災害時の自転車活用方策の検討

### (2)災害発生時における放置自転車等の活用

## 災害時における放置自転車の活用（都市交通対策課）

### 目的

条例に基づく保管期限を過ぎた放置自転車について、車両の状態に応じて整備等を行い、災害時の初期対応や復旧作業等の移動手段として利用するためストックしています。

### 内容

保管期限の過ぎた放置自転車を災害発生時に活用するため、車両のストックを継続しました。

### (3)災害発生時におけるシェアサイクルの活用

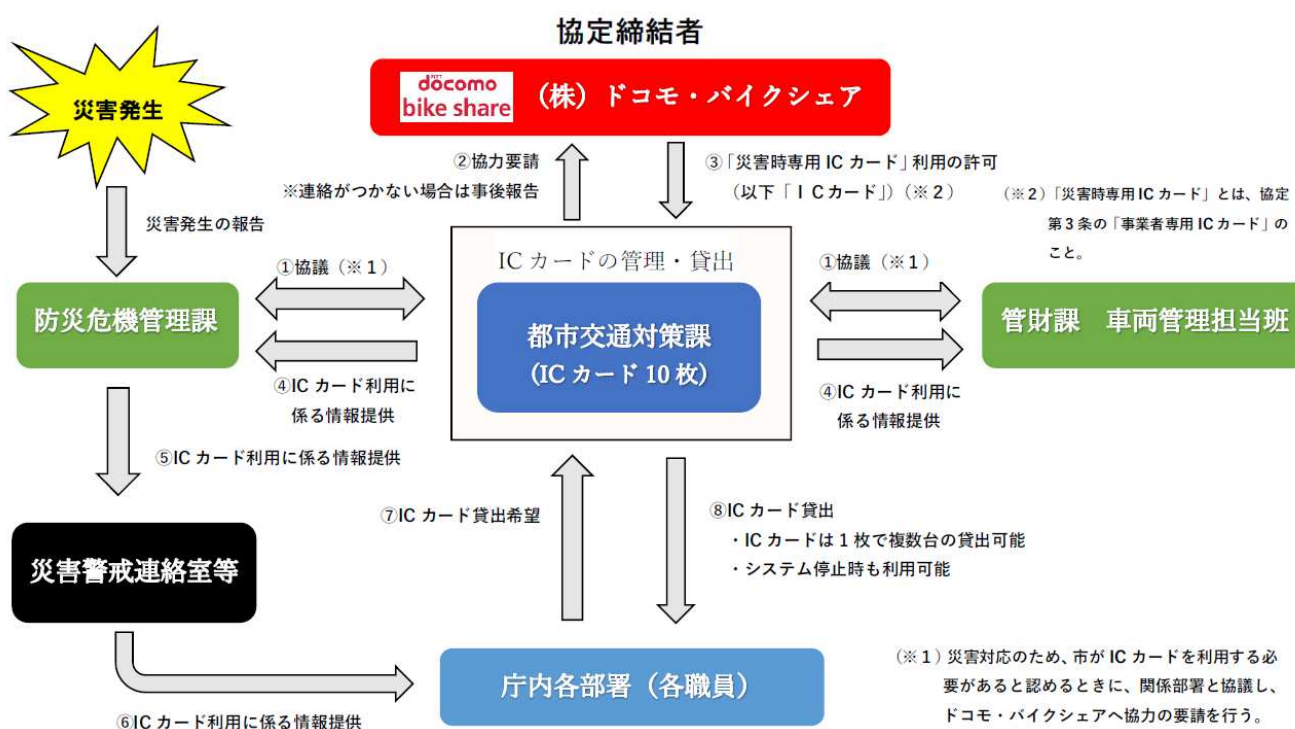
#### シェアサイクル普及促進事業【災害協定】（都市交通対策課）

#### 🚲 目的

災害時において、市の職員が移動手段としてシェアサイクルを活用し、初期対応や復旧作業等の円滑な遂行を図るため、令和2年9月1日（火）に「おおいたサイクルシェア」の運営事業者である（株）ドコモ・バイクシェアと「災害時におけるシェアサイクルの使用等に関する協定」を締結しました。

#### 🚲 内容

（株）ドコモ・バイクシェア及び防災危機管理課・管財課と連携し、1枚で複数のシェアサイクルが利用できる専用ICカード10枚を市役所本庁舎に配備し、災害時に市職員が近隣のシェアサイクルを利用できる体制を継続しました。



〈問い合わせ〉

〒870-8504  
大分市荷揚町 2 番 31 号

大分市 都市計画部  
都市交通対策課 交通政策室 企画調整担当班

TEL 097-537-5969

FAX 097-536-7719

Mail [kotuseisaku@city.oita.oita.jp](mailto:kotuseisaku@city.oita.oita.jp)